

第5期幸区区民会議 第4回専門部会（自転車事故ゼロ部会）議事次第

日時 2015年2月2日（月）18時半から

場所 幸区役所4階講堂

1 開会

2 議題

- (1) 現地調査の実施についての検討
- (2) 中高年を対象とした自転車ルール周知手法についての検討
- (3) 今後のスケジュールについて

3 その他

4 閉会

《配布資料》

- 資料1 「自転車事故ゼロ部会」調査審議スケジュール（案）
- 資料2 区内道路の危険箇所の調査概要（案）
- 資料3 中高年を対象とした交通安全啓発の取組について（案）
- 資料4 「第5期幸区区民会議」スケジュール（案）

《第4回自転車事故ゼロ部会 獲得目標》

- ・「区内道路の危険箇所の調査」実施内容の検討
- ・「中高年を対象とした自転車ルールの周知手法」の検討

「自転車事故ゼロ部会」調査審議スケジュール（案）

1 今後の取り組みの方向性

(1) まち歩きの実施による区内道路の危険箇所の調査

現地調査をし、マップをつくることで危険箇所を把握する。

(2) 中高年者を対象とした自転車ルールの周知

子どもは交通安全教室等の自転車ルールを学ぶ機会が多くあるが、中高年者にはその機会があまりないため、機会の充実を図る。

2 部会調査審議スケジュール

年度	月日	会議名	会議の獲得目標
2014年度	7月31日	第1回区民会議	
	10月1日	第1回部会	・審議テーマの選定 ・正副部会長の選出 ・部会名の検討
	10月31日	第2回部会	・部会名の決定 ・審議テーマに係る区の実施の調査 ・今後の取組の方向性の決定
	12月3日	第2回区民会議	
	12月17日	第3回部会	・「まち歩き調査」方法の検討 ・「中高年者向け交通ルール周知」に関する現況・課題整理
	2月2日	第4回部会	・「まち歩き調査」実施内容の検討 ・「中高年者向け交通ルール周知手法」の検討
	2月23日	第5回部会	・幸警察署との意見交換 ・「まち歩き調査」実施内容の確認 ・「第3回区民会議」報告内容等の検討
	3月16日	第3回区民会議	《調査審議状況の報告》 ・「まち歩き調査」方法及び実施状況の報告 ・「中高年者向け交通ルール周知」方法の報告
2015年度	《会議開催回数》 ・全体会議…3回 ・企画運営会議…3回 ・専門部会…8回 《調査審議イメージ》 ・「まち歩き調査」結果の検証 ・「中高年者向け交通ルール周知」方法のモデル実施及び検証 ・「まち歩き調査」結果を踏まえた課題解決方法の検討等		

区内道路の危険箇所の調査概要（案）

1 調査の目的

自転車の交通安全の観点から、区内道路の危険箇所を把握し、具体性・実効性のある課題解決の方法を検討するための材料とする。

2 調査対象

「過去に自転車事故が発生した地点」等を多く含む区域を対象に実施

3 調査時期

平成27年4月～6月（6回程度実施）

4 調査体制

1回の調査につき委員4人程度で実施（毎回メンバーを入れ替え or 固定メンバー）

5 調査方法

(1) 次の項目を中心にした目視による現場の確認、事故状況の推察などを実施

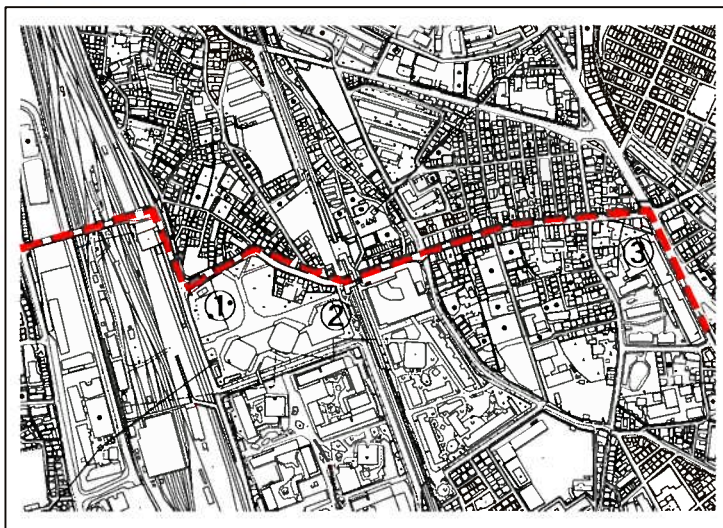
「道幅」「歩道の有無」「スピードの出やすさ」「前方の見通し」

「交通標識・表示の有無」「交通量」「保育園・学校等の有無」等

(2) 各自、「調査票」に気付いた点を記入、写真撮影

(3) 後日、直近の部会までにグループで結果をとりまとめ

《調査票イメージ》



調査コース図

②	鹿島田踏切付近
〈気付いた点〉 	

調査票

中高年を対象とした交通安全啓発の取組について（案）

1 高齢者が関連する交通事故状況

歩行者関係の事故…「横断歩道外横断」による事故発生の割合が高い

自転車関係の事故…「安全不確認」による事故発生の割合が高い（平成 25 年「交通年鑑」より）

⇒交通ルールの不徹底とともに、加齢による注意力・判断力の低下に対しての意識が低い

⇒注意力・判断力の低下を実感してもらうことが重要

2 幸区における高齢者の交通安全啓発の取組事例

「幸区老人クラブ連合会が参加する交通安全教室」

実施日：平成 26 年 12 月 9 日（火） ※毎年、「年末の交通事故防止運動」に合わせて実施

出席者：老人クラブ会員約 150 名

実施内容：「交通安全講話」「Let's トラビック^①」「道路横断シミュレーター体験^②」

①「トラビック」とは、「トラフィック」と「エアロビクス」を合わせた造語で、スクリーンで上映される映像に合わせて、参加者全員で歌（童謡の歌詞を、交通安全に関する内容に替えている。）に合わせて、交通安全に役立つ体の動きを習得するもの



②「道路横断シミュレーター」は、信号のない横断歩道が映し出された三面のモニター画面をみながら、往来する車に注意して横断を行う模擬体験装置で、無事に横断歩道を渡りきるか、車に衝突されてしまうと体験終了となる



3 部会での今後の取組の方向性

判断力の低下を実感してもらうことを主眼に置き、より参加者の興味を引きつける「体験型」の啓発活動の実施について検討していく。

(1) 「体験型高齢者向け交通安全教室」の試行

町内会・自治会、老人クラブ等が実施する 20 人以下の比較的小規模なイベントの時間を借りて、交通安全ビデオの視聴や、「道路横断シミュレーター」「自転車シミュレーター」「視野診断計」「運転・歩行能力診断器」などの体験を主な内容とした、体験型の「高齢者向け交通安全教室」を試行実施する。

⇒試行に向け、今後は危機管理担当と実施内容について意見交換するとともに、開催日・場所等を検討するため、町内会・自治会、老人クラブ関係者と相談をしていく。

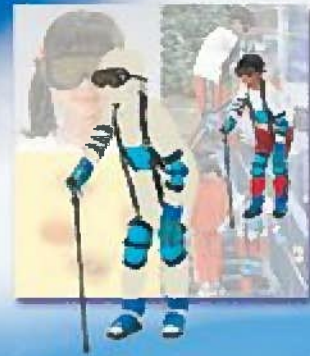
(2) 「幸区老人クラブ連合会が参加する交通安全教室」の実施内容の検討依頼

次回の実施に向け、一層「体験型」の要素を取り入れてもらうよう危機管理担当に検討依頼する。

神奈川県交通安全協会の

レンタルサービス

お貸し出しは無料です。
交通事故撲滅を目指した交通安全運動にお役立てください。



R-1

交通教室用
信号機
(自転車大会用)

自転車大会用信号機のセットです。

- センサーを使用すると、自転車大会で交差点内の信号を一体化でき、公平な記録を測定できます。
- 信号灯器のコードは10m相道路の交差点まで使用できます。

構成

- 制御機(電子式、自動、手動、閃光、センサー)…1基
- 信号灯器(車両用(レンズ径φ115)…4灯(緑530nm × 直行(フード付)195mm × 高さ240mm)
- 信号支柱(φ38×1,750mm)…4本
- 台座(鉄物径φ400, 10kg)…4個
- センサー(赤外線透過型)…1式
- 台座(鉄物径φ300, 5kg)

信号機



信号灯器(レンズ径φ115)



信号制御機



センサー



R-2

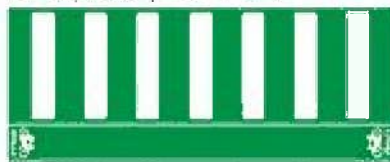
自転車大会用
機器
Aコース

子供自転車全国大会用のAコースのセットです。

構成

- 出発点マット・終了点マット/300×300mm…2枚
- 横断 マット/1,000×2,000mm…1枚
- 自転車横断帯付マット/2,000×4,000mm…2枚
- 信号機FES-R1…2式
- 踏切 マット/1,000×2,000mm…1枚
- 道路標識 (F85-11)
- 横断歩道…1枚
- 踏切あり…1枚
- 一時停止…3枚
- 目隠しフェンス

自転車横断帯付マット(8枚)



横断マット・踏切りマット(各1枚)



信号機(2式)



道路標識

- 横断歩道(1枚)
- 踏切あり(1枚)
- 一時停止(3枚)



目隠しフェンス

- 台座…3個
 - 支柱…3本
 - アーム…3本
 - シート…3本
 - ゴム板…3本
- ※屋外用にはゴム板のみ取り外しが必要となります。



R-3

自転車大会用
機器
Bコース

子供自転車全国大会用のBコースセットです。

構成

- 出発点マット・終了点マット/300×300mm…2枚
- 計時機(複数計測用)・センサー2式付…1式
- 電算り測定器・踏み板スイッチ付(500×100mm)…1式
- 直進マット/300×10,000mm…1枚
- Sの字マット(2分割)…1式
- ジグザク進行ピン(9本)
- Sの字マット(2分割)…1式
- 踏バシゴ/360×11,600mm…1式
- 人工芝/500×10,600mm…1枚
- 縦置き板(折りたたみ式2枚)/200×4,000mm(ラワン製)白塗装…1式



縦置き板(2枚)



踏バシゴ/人工芝(各1)



ジグザク進行ピン(9本)



電算り測定器(板踏みスイッチ付)



ジグザクマット・進行ピン



Sの字マット

計時機(複数計測用)・センサー2式付)



R-4

シートベルト エアバッグ 体感装置

■手軽にできる衝突体験

後方から前方に片手で押すだけで衝突体験ができます。電動モーターを使用したり、複雑な装置を使用していないので手軽に簡単に操作できます。押す力の加減で、約20m/s→10Km/hの衝突体験が可能です。



※エアバッグはスイッチを押さない限り破裂しませんので、衝突体験だけを実施することが可能です。

■本物同様のエアバッグ体験

火薬は使用せず、圧縮空気を利用してエアバッグを破裂させますので安全に体験ができます。また、その破裂する力も真物同等です。誤作動防止のための安全機能、衝撃力の調整（通常・弱）機能もあります。



コントロールパネル

衝撃力の調整

強弱スイッチの位置、及びエアバルブの調整により衝撃力を調整できます。

誤動作防止の2ステップ

- ①破裂させる時にスイッチを押しません。
- ②シートベルトがロックされていないとエアバッグは破裂しません。

R-5

視野診断計

どれくらいの範囲が見えているかを最短1分でチェックします。

視力計は、動体認知診断でも診断することのできない視野をチェックします。視力は良くても、視野が狭ければ飛び出してくるもの、あるいは標識など見落とす可能性は高くなります。加齢とともに視野は狭くなるということをよく耳にします。私たちの視野はどのくらいの範囲が見えているのでしょうか、簡易的なチェックから精密なチェックまで4通りの診断内容があり、結果もプリントアウトされます。



視野診断計
本体

監視用
モニター

出力装置
レーザープリンタ



仕様

本体：大きさ/重量(反応スイッチ含む)H 890×W 660×D 700mm (ひし部分300mm) / 10kg
処理部：A4レーザープリンタ 監視部：14インチモニター(検査部に小型カメラ内蔵)
付属品：椅子・机・遮眼子・おご台

視野とは？

視野とは「一点を注視し、眼を動かさずに見ることの出来る範囲のこと」をいいます。正常な人では、片眼で上方に60度、下方に70度、鼻側に60度、耳側に100度という視野があり、前方の広い範囲を見ることができます。

R-6

アクセス チェッカーミニ (運転操作検査器)

運転適性検査の結果が20分で得られる「運転操作検査器」です。

いつでもどこでも運転者の空き時間を利用して短時間で簡単に検査ができ、しかも、検査後即時に解析データが得られます。是非、運転者に対する安全教育、交通事故防止にご活用ください。

運転操作検査の内容と構成機器



①単純反応検査
反応の速さと正確さを測定
(約5分)



②選択反応検査
操作の選択と正確さを測定
(約5分)



③ハンドル操作検査
正確なハンドル操作を判定
(約6分)



④注意配分・操作優先検査
検査課題への注意配分を測定
(約6分)



検査所要時間：1人当たり約20分、結果表の印刷は即時に可能

構成機器：ハンドル・ペダル・パソコン・プリンタ 構成機器はスーツケースに収納

R-7

高齢者 疑似体験セット



お年寄りの身体機能低下を実感、より理解を深める高齢者疑似体験教材！
高齢にならないと理解できない身体機能の低下を、シミュレータを使って全身で作りだし、お年寄りの不自由さや気持ちを体験、地域の高齢者に対する接し方や生活環境を考える学習、介助用具を使った実習などの導入に適したセットです。

構成



- ① 視界ゴーグル (1個)：視界がぼやけてかすんだり、黄色っぽくなったり、視野が狭くなり、足元や真横などが見えなくなります。
- ② 耳栓 (ひも付/10ペア)：女性の話している声 (高音域) が聞こえにくかったり、自転車や自動車の走る音などが聞き取れにくくなります。
- ③ ひざサポーター (青系)：ひざ関節の回りのため、ひざの曲げ伸ばしが自由にできなくなった状態を体験できます。
- ④ 手首おもり (2種/1組)：前方の低下により、動作や反応が遅くなっていく状態を体験できます。(約500g)
- ⑤ 特殊ジェル手袋 (1双)：指先の感覚や指関節の動きが鈍くなり、小さなものがつかみにくくなります。(特殊ジェル内包手袋)
- ⑥ ひざサポーター (黄系)：ひざ関節の回りのため、ひざの曲げ伸ばしが自由にできなくなった状態を体験できます。
- ⑦ 膝掛け用エプロン (1個)：ひざサポーターと組み合わせ、前傾姿勢 (円背) を作り出します。ゴム紐を連結具に使用していますので、円背を固定してしまわず、替わりができます。
- ⑧ ひざサポーター (2種/1組)：ひざ関節の回りのため、ひざの曲げ伸ばしが自由にできなくなり、運動能力の低下を体験できます。
- ⑨ 足首おもり (2種/1組)：前方の低下により、動作や反応が遅くなっていく状態を体験できます。(約1kg)
- ⑩ おもりスリッパ (1足)：つま先が上がりやすくなり、少しの段差でもつまづきやすくなることを体験できます。(片方のみ約400g)
- ⑪ 折りたたみ杖 (1本)：円背や、ひざが曲がった状態、すり足などで歩きにくくお年寄りにとって支えとなる杖の重要性を理解できます。

R-8

飲酒体験 ゴーグル

酒酔いの状態を体験して、飲酒運転の怖さを知ってもらいます。

このゴーグルは、飲酒による反応時間の遅れや混乱、視覚の歪みによる知覚認識力のずれ、周囲の視野変形、二重の視界、そして判断力や筋肉運動同調の欠如など、飲酒によるダメージの大きさを疑似体験できます。飲酒の状態を体験することで、飲酒運転の危険性をより深く理解してもらえるので、体験型教材として安全運転教育に幅広く活用いただけます。



R-9

原動機付 自転車

企業・高等学校で行う二輪車運転実技講習でご活用ください。

ヘルメットも一緒に貸し出しいたします。正しく安全な乗り方を身につけて二輪車交通事故防止にお役立てください。



R-10

ハンドルキーパー のぼり旗

ハンドルキーパー運動推進用ののぼり旗を1回50本 までお貸し出します。

各県の交通安全運動のキャンペーン・イベント等で活用して飲酒運転を根絶しましょう。

※「ハンドルキーパー」とは、自動車で仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



「交通安全」啓蒙用ビデオテープの貸出について

ビデオテープの貸出も行っております。

詳細は神奈川県交通安全協会のホームページでご案内しておりますので、ご参照ください。

ホームページ <http://www.k-manner.or.jp/>



R-11

歩行者横断 トレーナー (無線式LED)

歩行者が歩道を安全に横断できるかを疑似体験します。

- 制御機・速度灯・車幅灯間はコードレスで、準備・撤収に時間がかかりません。
- 車の速度をLEDの点灯に置き換え歩行者が安全に横断できるかを疑似体験できます。(車輻の右折訓練にも使用できます)
- 指導員が制御機のスタートボタンを押すと、100m先の速度灯から設定した速度で速度灯のLEDが点滅し歩行者に近づきます。(30~100km/h まで10km/間隔)
- 歩行者が横断を始めたときに、指導員が制御機の歩行者ボタンを押すと横断を始めた位置の速度灯も点滅し、横断を始めたときの車の位置も解ります。
- 速度灯は、10m間隔で最長100mまで設定できます。

構成

- 制御機(100×150×33mm)…1基 ●速度灯(ハイト付)…10灯 ●車幅灯(ハイト付)…2灯 ●横断マット(1,500×4,000mm)…2本 ●収納木箱…2個 ●取扱説明書…1部



歩行者横断体験例



車輻右折体験例

R-12

マスコット 着ぐるみ (3体セット)

横断歩道での学童などの横断にお使いください。

- フリーサイズですから、150~180cm までの方ならご使用になれます。
- 3体セットですが、1体、2体でのお貸し出しもできます。

保存方法

- 収納の際は、夜時間平したあと直射日光を避けて保管してください。
- 毛のつやがなくなった時は、ブラッシングしてください。



くま パンダ うさぎ



R-13

運転・歩行能力 診断器 (点灯くん)

ドライバーや歩行者の能力を「楽しく・短時間」で分析します。

- 「運転チェック」、「歩行チェック」、「運動トレーニング」をこれ1台で行えます。
- 短時間で、簡単に、楽しく解りやすく指導できます。

主要諸元

操作部	操作ランプ	100mm φ 24個
	信号ランプ	赤黄、青 各1個
	大きさ(mm)	幅1,500×奥行800×高さ1,520~1,870
	傾斜角	0~15°(空圧・ペダル可変式)
	上下昇降	250mm (空圧・ペダル可変式)
	ボード重量	875kg
	設置設置量	876kg
電源部	電源	AC100V・10A
	本体	メーパソコン
	プリンタ	A3対応・インクジェットプリンタ/A4対応レーザープリンタ



R-14

ダミー人形 衝突試験装置

①

交通事故によるダメージを人形で確認します。

●人形ロープ吊り下げ式で組立が簡単。移動式(可搬式)として最も数多く使用されています。

構成

●人形(衣服着用)…1体 ●吊りバンド(布製)…1個 ●支柱(φ60.5×2,750mm滑車 付き)…2本 ●台座(鉄物製φ400,11kg)…2個 ●ロープ(イ)支柱用φ12×5,000mm…5本 (ロ)中壁吊り線(滑車付)φ12×4,000mm…1本 (ハ)ナイロンロープφ6×15,000mm…1本 ●釘 φ16×375mm…6本 ●吊り下げ用足踏…1巻 ●ゴムのり(補修用)…若干



R-15

ダミー人形 衝突試験装置

②

交通事故によるダメージを人形で確認します。

●人形自立型・移動式(可搬式)としては最もセットが簡単。設置してドラムを回転すると人形が移動します。

●左折巻き込み実験などが行なえます。

構成

●人形(衣服着用)…1体 ●人形台(ゴム製)…1台 ●台座(鉄物製φ470,75kg)…2(1)個 ●支柱(φ60.5×1,100mm)…2(1)本 ●ドラム(ロープ付)…2(1)個 ●紙船…1巻 ●ゴムのり(補修用)…若干



左折巻き込み実験



R-16

ダミー人形 衝突試験装置

③

交通事故によるダメージを人形で確認します。

●車の速度は40km/h以下で実施してください。

構成

●人形(ウレタン及びゴム製で衣服着用)…1体 ●自転車(ウレタン製)…1台 ●台座(鉄物製φ420,75kg)…2個 ●支柱(鉄管製φ60.5×2,750mm)…2本 ●ポンネットカバー…1枚



お申込み・お問い合わせは下記までお願いいたします。

TEL. 045-478-0166

FAX. 045-475-5524

財団法人 神奈川県交通安全協会

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2丁目12番地5

ホームページ: <http://www.k-manner.or.jp/>

平成21年9月 現在

だい きさいわいくくみんかいぎ すけじゅーるあん ねん がつ にちじてん
 「第5期幸区区民会議」スケジュール案(2015年2月2日時点)

しりょう
資料4

	2014年度(平成26年度)										2015年度(平成27年度)										2016年度(平成28年度)				
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4・5月	6月	
区民会議 (全体会議)	7/31 第1回					12/3 第2回			3/19 第3回				だい かい 第4回				だい かい 第5回			だい かい 第6回					
企画運営 会議					11/17 第1回			3/4 第2回					だい かい 第3回				だい かい 第4回			だい かい 第5回					
自転車事故ゼロ部会	7/1 第5期幸区区民会議任期開始										平成26年度まとめ														
地域力で暮らしやすいまち部会	7/1 第5期幸区区民会議任期開始										平成26年度まとめ														
予算要求	平成27年度予算要求										平成27年度予算議決										平成28年度予算要求		平成28年度予算議決		
				10/1 第1回 10/31 第2回		12/17 第3回		2/2 第4回 2/23 第5回			だい かい 第6回	だい かい 第7回	だい かい 第8回		だい かい 第9回	だい かい 第10回	だい かい 第11回		だい かい 第12回	だい かい 第13回					
											だい かい 第6回	だい かい 第7回	だい かい 第8回		だい かい 第9回	だい かい 第10回	だい かい 第11回		だい かい 第12回	だい かい 第13回					
			9/30 第1回	10/28 第2回		12/16 第3回	1/27 第4回	2/20 第5回			だい かい 第6回	だい かい 第7回	だい かい 第8回		だい かい 第9回	だい かい 第10回	だい かい 第11回		だい かい 第12回	だい かい 第13回					
											だい かい 第6回	だい かい 第7回	だい かい 第8回		だい かい 第9回	だい かい 第10回	だい かい 第11回		だい かい 第12回	だい かい 第13回					

○審議テーマの選定
 「自転車の交通安全対策」
 ○部会名の決定
 ○正副部会長の決定
 ○取組の方向性の決定

○審議テーマに関する課題整理
 ○関係団体に関するヒアリング
 ○まち歩き等による調査

○調査・ヒアリングを踏まえた課題解決手法・実施主体の検討

○課題解決に向けた実践的取組
 ○課題解決手法・実施主体の継続的検討

○提言内容の検討、とりまとめ
 ○フォーラム実施内容の検討

○審議テーマの選定
 「高齢者・障害者の暮らしやすい街の実現」
 「地域コミュニティ活動の活性化」
 ○部会名の決定
 ○正副部会長の決定
 ○取組の方向性の決定

○審議テーマに関する課題整理
 ○関係団体に関するヒアリング

○調査・ヒアリングを踏まえた課題解決手法・実施主体の検討

○課題解決に向けた実践的取組
 ○課題解決手法・実施主体の継続的検討

○提言内容の検討、とりまとめ
 ○フォーラム実施内容の検討

提言内容の決定

第5期区民会議フォーラム

報告書のとりまとめ

区長へ報告書の提出

6/30 第5期幸区区民会議任期終了